

◎ 病院事業

◇ はじめに

令和2年度は、“病棟再編元年、各病棟機能について考えて行こう”を病院目標に掲げ、加西市及び北播磨医療圏における加西病院の将来の役割を考えるとともに、現在のニーズに応える病院となるようスタッフ一人ひとりが考え行動することを目指しました。

医療体制に関しては、現在の需要に対する効率的な運営を目指し、病床を199床に縮減しました。また、前年度より引き続き、新型コロナウイルスへの対応を関係機関と連携しながら実施し、4月には発熱外来を開設し、県及び診療所からの診察依頼に対応しました。新型コロナウイルス感染症患者に対しては、当初から2種感染症指定病床（6床）で受入れていましたが、冬季の感染拡大期に対応するため11床を増やし、17床で対応に当たりました。

将来計画については、前年度より引き続き、加西市新病院建設基本計画策定委員会による検討をおこなった計画案に、パブリックコメントによる市民の意見をうかがい『加西市新病院建設基本計画』を策定しました。また、策定した基本計画に係る全5回の市民ワークショップを開催し市民の理解と周知を図りました。

人員体制について、医師は、放射線科医の退職に対応するため、遠隔診療（読影）体制を整えました。看護師は、病棟再編及び将来計画に基づき、退職不補充を継続し適正な人員数を目指しています。医療技術部においても、検査科、リハビリテーション科の退職に、補充は行わず対応しました。

施設・設備については、機能維持に必要な機器更新や修繕に努める一方、新型コロナウイルス感染症対策に必要な機器については国・県の補助により導入を進めました。

1 業務の概況

項 目		2年度決算	元年度決算	対前年度	
				増 減	比 較
年間延患者数	(入院)	67,351人	67,094人	257人	100.4%
	(外来)	96,132人	110,147人	△14,015人	87.3%
一日平均患者数	(入院)	184.5人	183.3人	1.2人	100.7%
	(外来)	395.6人	453.3人	△57.7人	87.3%
稼動病床利用率(一般病床)		94.0%	70.5%	23.5%	133.3%

2 経理の概況

令和2年度の収益的収支は、病院事業収益が、5,505,991千円で前年度に比べ403,136千円(7.9%)の増収となり、病院事業費用は、5,285,955千円で前年度に比べ233,811千円(4.2%)の減少となり、本年度は220,036千円の純利益を計上いたしました。一方、資本的収支では、資本的収入が368,849千円で前年度に比べ160,908千円(77.4%)の増加となり、資本的支出は535,489千円で前年度に比べ195,641千円(57.6%)増加し、166,640千円の収支不足が生じましたが、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしています。

令和2年度 加西市病院事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位：円)

1	医業収益			
(1)	入院収益	3,121,804,192		
(2)	外来収益	1,123,692,044		
(3)	他会計負担金	249,784,000		
(4)	その他医業収益	172,910,399	4,668,190,635	
2	医業費用			
(1)	給与費	3,144,752,034		
(2)	材料費	797,643,639		
(3)	経費	790,478,447		
(4)	減価償却費	235,423,749		
(5)	資産減耗費	3,108,699		
(6)	研究研修費	11,077,522	4,982,484,090	
	医業損失			314,293,455
3	医業外収益			
(1)	受取利息配当金	64		
(2)	負担金交付金	448,775,000		
(3)	患者外給食収益	199,681		
(4)	補助金	250,483,000		
(5)	長期前受金戻入	1,753,379		
(6)	その他医業外収益	32,259,279	733,470,403	
4	医業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	31,526,355		
(2)	長期前払消費税償却	2,990,154		
(3)	患者外給食材料費	1,627,467		
(4)	雑損失	150,459,881	186,603,857	546,866,546
	経常利益			232,573,091
5	特別利益			
(1)	固定資産売却益	0		
(2)	その他特別利益	104,329,479	104,329,479	
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	549,191		
(2)	その他特別損失	116,317,404	116,866,595	△ 12,537,116
	当年度純利益			220,035,975
	前年度繰越欠損金			6,921,377,856
	当年度未処理欠損金			6,701,341,881

(4) 前 払 費 用		419,281	
流動資産合計			<u>947,779,170</u>
資産合計			<u><u>3,665,574,234</u></u>
	負債の部		
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,961,652,083		
ロ その他企業債	<u>241,400,000</u>		
企業債合計		2,203,052,083	
(2) リース債務		1,387,152	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>730,577,717</u>		
引当金合計		<u>730,577,717</u>	
固定負債合計			2,935,016,952
4 流動負債			
(1) 一時借入金		400,000,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	<u>336,947,491</u>		
企業債合計		336,947,491	
(3) リース債務		876,096	
(4) 未払金		336,068,268	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	166,757,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>32,258,000</u>		
引当金合計		199,015,000	
(6) 預り金		<u>20,518,889</u>	
流動負債合計			1,293,425,744
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 補助金	172,398,433		
ロ 工事負担金	29,822,286		
ハ 寄附金	19,754,561		
ニ 受贈財産評価額	<u>1,239,596</u>		
長期前受金合計		223,214,876	

(2) 長期前受金額			
イ 補 助 金	△	74,387,531	
ロ 工 事 負 担 金	△	20,856,957	
ハ 寄 附 金	△	18,766,834	
ニ 受 贈 財 産 評 価 額	△	1,177,617	
長期前受金額			<u>△ 115,188,939</u>
収益化累計額合計			
繰延収益合計			<u>108,025,937</u>
負債合計			<u>4,336,468,633</u>
	資 本 の 部		
6 資 本 金			6,009,457,979
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額		<u>19,876,782</u>	
資本剰余金合計			19,876,782
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金		1,112,721	
ロ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金			
繰越欠損金年度末残高	6,921,377,856		
当 年 度 純 利 益	<u>220,035,975</u>	<u>6,701,341,881</u>	
利益剰余金合計			<u>△ 6,700,229,160</u>
剰 余 金 合 計			<u>△ 6,680,352,378</u>
資 本 合 計			<u>△ 670,894,399</u>
負 債 資 本 合 計			<u>3,665,574,234</u>